



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 日特建設株式会社

コード番号 1929 URL <http://www.nittoc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中森 保

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部副本部長兼任経理部長 (氏名) 川口 利一 TEL 03-3542-9123

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 35,649 | 9.4 | 1,110 | 88.6 | 919 | 97.6 | 823 | 169.4 |
| 24年3月期第3四半期 | 32,601 | 3.9 | 588 | 346.6 | 465 | — | 305 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 852百万円 (219.7%) 24年3月期第3四半期 266百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 19.14 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 7.39 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 33,847 | 12,249 | 36.2 | 287.57 |
| 24年3月期 | 36,576 | 12,044 | 32.9 | 274.67 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 12,249百万円 24年3月期 12,044百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 1.00 | 1.00 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注)1. 上記に記載した25年3月期の配当金予想は、平成24年10月1日に実施した、普通株式4株を1株の割合での株式併合の影響を考慮しております。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 53,000 | 1.8 | 2,030 | 0.1 | 1,850 | △1.5 | 1,650 | △9.5 | 38.35 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年3月期3Q | 43,919,291株 | 24年3月期 | 43,919,291株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 1,323,657株 | 24年3月期 | 68,916株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 25年3月期3Q | 43,024,438株 | 24年3月期3Q | 41,342,162株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 当社は、平成24年10月1日付で普通株式4株につき1株の割合で株式併合を行っております。業績予想における1株当たり当期純利益は、株式併合後の株式数で計算しております。また、1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産、発行済株式数（普通株式）は、前連結会計年度期首に当該株式併合が行われたものと仮定して算出しております。株式併合の詳細については、平成24年5月10日に別途開示いたしました「単元株式数の変更、発行可能株式総数の変更および株式併合に関するお知らせ」をご参照下さい。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 受注高（連結）の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に、緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州政府債務危機の長期化、中国経済成長の鈍化傾向などによる世界景気の減速懸念などにより、先行きが不透明な状況で推移しました。

建設業界におきましては、民間設備投資については、企業の輸出や生産の減少により、伸び悩みがみられます。一方、公共建設投資については、他社との激しい受注競争が続く環境下にはありましたが、復興事業の進展に伴い、堅調に推移しました。

このような事業環境において、当社グループは、中期経営計画StepⅡ（平成23年度～平成25年度）のもと、営業力強化と組織力強化を事業戦略の柱に据え、激変する建設市場でも確かな収益力を背景に安定した経営基盤を構築するとともに、インドネシア共和国に駐在員事務所を開設するなど、将来の成長戦略への転換に向けた準備を進めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

① 受注高、売上高

当社が得意とする基礎工事や震災および台風災害の復旧・復興工事の受注増により、受注高は38,881百万円（前年同四半期比 2.1%増）となり、売上高は35,649百万円（前年同四半期比 9.4%増）となりました。

② 損益

損益については、施工進捗が順調に推移したことなどによる売上高の増加に加え、工事管理の徹底により利益率が改善した結果、営業利益は1,110百万円（前年同四半期比 88.6%増）、経常利益は919百万円（前年同四半期比 97.6%増）、四半期純利益は823百万円（前年同四半期比 169.4%増）となりました。

当社グループの売上高は、通常受注形態として第3四半期以降に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が33,847百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,729百万円減少しております。これは主に、流動資産で、未成工事支出金が2,714百万円増加し、現金預金が1,932百万円、受取手形・完成工事未収入金等が3,602百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、21,598百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,933百万円減少しております。これは主に、未成工事受入金が980百万円増加し、支払手形・工事未払金等が369百万円、短期借入金が600百万円、賞与引当金が223百万円、長期借入金が2,486百万円減少したことによるものであります。

前記の現金預金、借入金の減少は、平成24年12月に既存の借入金を全額返済したことによるものであり、これに伴い、設定されていた担保は全額解除されております。今後の資金調達につきましては、平成24年12月に借入実行日を平成25年3月とする長期借入金（タームローン）20億円、コミットメントライン22億円の新たなシンジケートローン契約を締結いたしました。なお、今回の契約は、無担保での調達となります。

純資産合計は12,249百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加しております。これは主に、当第3四半期連結累計期間で823百万円の純利益を計上した一方、175百万円の配当を実施したこと及び472百万円の自己株式の取得をしたことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました業績予想につきましては、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

①法人税法の改正による変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

②機械装置の減価償却方法の変更

従来、当社及び連結子会社が保有する機械装置の減価償却方法は定率法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当連結会計年度において予定されている機械設備投資を契機に、当社グループの機械装置の使用実態を検討した結果、定額法による減価償却の方法を採用する方が事業の実態をより適切に反映することができると判断したことによるものであります。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の減価償却費は28百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ25百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|--------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 9,163 | 7,230 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 17,174 | 13,571 |
| 商品及び製品 | 9 | 26 |
| 販売用不動産 | 0 | 0 |
| 未成工事支出金 | 1,228 | 3,942 |
| 材料貯蔵品 | 189 | 126 |
| 繰延税金資産 | 845 | 850 |
| その他 | 230 | 236 |
| 貸倒引当金 | △46 | △23 |
| 流動資産合計 | 28,794 | 25,962 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物（純額） | 1,131 | 1,090 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品（純額） | 177 | 243 |
| 土地 | 5,340 | 5,340 |
| リース資産（純額） | 12 | 35 |
| 建設仮勘定 | 0 | 6 |
| その他（純額） | 2 | 2 |
| 有形固定資産合計 | 6,664 | 6,719 |
| 無形固定資産 | 204 | 212 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 440 | 486 |
| その他 | 608 | 605 |
| 貸倒引当金 | △135 | △139 |
| 投資その他の資産合計 | 913 | 952 |
| 固定資産合計 | 7,781 | 7,884 |
| 資産合計 | 36,576 | 33,847 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 13,152 | 12,783 |
| 短期借入金 | 600 | — |
| 未成工事受入金 | 2,183 | 3,164 |
| リース債務 | 22 | 22 |
| 完成工事補償引当金 | 32 | 45 |
| 工事損失引当金 | 57 | 68 |
| 賞与引当金 | 367 | 143 |
| その他 | 1,094 | 986 |
| 流動負債合計 | 17,509 | 17,213 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,486 | — |
| リース債務 | 45 | 58 |
| 繰延税金負債 | 25 | 40 |
| 退職給付引当金 | 4,040 | 4,016 |
| その他 | 425 | 268 |
| 固定負債合計 | 7,022 | 4,384 |
| 負債合計 | 24,531 | 21,598 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,052 | 6,052 |
| 資本剰余金 | 2,022 | 2,022 |
| 利益剰余金 | 3,989 | 4,637 |
| 自己株式 | △66 | △538 |
| 株主資本合計 | 11,997 | 12,173 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 46 | 75 |
| その他の包括利益累計額合計 | 46 | 75 |
| 純資産合計 | 12,044 | 12,249 |
| 負債純資産合計 | 36,576 | 33,847 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 32,519 | 35,561 |
| その他の事業売上高 | 81 | 88 |
| 売上高合計 | 32,601 | 35,649 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 28,570 | 30,915 |
| その他の事業売上原価 | 37 | 33 |
| 売上原価合計 | 28,607 | 30,949 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 3,949 | 4,645 |
| その他の事業総利益 | 43 | 54 |
| 売上総利益合計 | 3,993 | 4,700 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,404 | 3,589 |
| 営業利益 | 588 | 1,110 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2 | 2 |
| 受取配当金 | 20 | 10 |
| 特許関連収入 | 24 | 19 |
| その他 | 5 | 17 |
| 営業外収益合計 | 52 | 49 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 86 | 71 |
| 支払保証料 | 38 | 49 |
| シンジケートローン手数料 | — | 90 |
| コンサルティング費用 | 21 | — |
| その他 | 28 | 28 |
| 営業外費用合計 | 176 | 239 |
| 経常利益 | 465 | 919 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 32 |
| 特別利益合計 | 0 | 32 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 8 | 3 |
| 特別損失合計 | 8 | 3 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 457 | 949 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 105 | 130 |
| 法人税等調整額 | 45 | △4 |
| 法人税等合計 | 151 | 126 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 305 | 823 |
| 四半期純利益 | 305 | 823 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 305 | 823 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △39 | 28 |
| その他の包括利益合計 | △39 | 28 |
| 四半期包括利益 | 266 | 852 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 266 | 852 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年7月2日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、取得いたしました。

この結果、第2四半期連結会計期間において自己株式が470百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は538百万円となっております。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

当社グループの報告セグメントは、当社及び連結子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、建設事業のほかに、商品資材販売事業、及び保険代理業の事業活動を展開していますが、それらは開示情報としての重要性に乏しく、建設事業の単一セグメントとなるため記載を省略しています。

(6) 補足情報

受注高（連結）の状況

(単位：百万円)

| 区 分 | 前第3四半期累計期間 自 平成23年4月 1日 至 平成23年12月31日 | | 当第3四半期累計期間 自 平成24年4月 1日 至 平成24年12月31日 | | 増 減 | |
|-----------|---|-------|---|-------|-----|--------|
| | 金額 | 比率(%) | 金額 | 比率(%) | 金額 | 増減率(%) |
| 基礎 | 34,760 | 91.3 | 35,563 | 91.5 | 802 | 2.3 |
| 土木 | 2,956 | 7.8 | 2,968 | 7.6 | 11 | 0.4 |
| 地質コンサルタント | 288 | 0.7 | 262 | 0.7 | △25 | △ 9.0 |
| その他 | 81 | 0.2 | 86 | 0.2 | 5 | 6.8 |
| 計 | 38,087 | 100.0 | 38,881 | 100.0 | 793 | 2.1 |